

不便さの中に 確かな豊かさ

ふみびと

第384号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

変わらないこと

「きつと年末にはあつという間だったって言うよね」

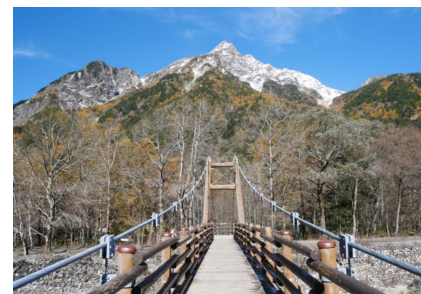
今年の初めに家族とそんな話をしていました、思った以上に早く過ぎたように感じた一年。

子どもの頃は「大人になると一年が早く感じるよ」と言われても「そうなんだ」というくらいにしか思わなかったけれど、確かに歳を重ねるごとに一日、一週間、一ヶ月、そして一年が短く感じるようになってきている気がします。

ます。

子どもの頃に比べて大人になると大きな変化が少ないから、そう感じるようになるのだそうです、変化⇨成長が少なくなったような気がして、何となく焦りのようなものを感じたこともあったような気がします。

とはいえ「変わらない」ということもそれはそれで大切なこと。変わり映えのない一年という聞こえは良くないかもしれませんが、ただ平穏な日々



常が続いたこと、変わらず健康でいられたこと、普段「普通」に暮らしていると感じられない「普通」はそれだけで特別なことのように感じます。もちろん成長したり、変化することができたらそれは素敵なことだけど、今までと変わらない一年を過ごせたとしたら、それだけでもきつと幸せなこと。

「変わらない」日常であることを願っております。また今年も洪水や地震などの被害も多かった一年。被害に遭われた方々が一日も早く以前の日常に戻れることをお祈り申し上げます。

来たる年が皆さまにとって幸せな一年でありますように。
本年も一年間、ありがとうございました。

風に揺られて誰かに届け 風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第…。送り方は簡単♪下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書きだす。事務信同の返封下流です。宛封下流です。局用封今いま



次回発送日

次回発送日は1月9日、26日の予定です。送りた

いお手紙がある場合は6日、または23日までに事務局に到着することをお近くの郵便局で確認の上、ポストに投函して下さい。これは発送に間に合わせる一つの目安ですので、ご自身のペースを大切にしてください。

感想・体験談

皆さんのお声をウェブ上で掲載させて頂き、方法は事務局宛てのメモや便せん、何でも有り難いです。頂いたメッセージは個人情報伏せた上でご紹介させて頂きます。

静かな贅沢

今年もたくさんさんの手紙が行き交った。丁寧に選ばれた便箋や、少し滲んだ文字、それぞれに書いた人の時間が流れ込んでいて、読むたびにその空気を感じることが出来る。文通とは、誰かのことを思いながら、自分のために時間をつくることもある、とあらためて思う。便利な時代に、わざわざ

か体験を自分のことのように眺めてしまうよりも、便箋に向かって自分の思いを言葉にし、相手に

届ける。その過程の中で、自分の中に新しい感情が生まれ、体験が増えていく。会ったこともない誰かとの、一通の手紙のやりとり。そこには確かな一対一の心の交流があり、直筆の向こうのその人の暮らしや時間に思いを馳せる楽しみ、また自身にとっても心動く豊かな時間であふれている。

